

いちよう

発行日 平成24年6月22日
 発行者 小山市立福良小学校長 加藤泰男

3・4年生の合同体育(1)

本校の児童数は年々わずかずつ減少してきています。特に、体育におけるクラス人数の多少は、チームや友達と「競い合う」に、友達と「協力し合う・話し合う・学び合う」に、制約を与えます。

また、ボール運動で考えますと、得意不得意のバランスを考えると、チームメンバーがいつも同じ友達になりかねませんし、チーム編成の時点でゲームの勝敗が分かかってしまうこともあります。1チームの人数が多い種目では、工夫が必要になります。鉄棒やマット運動などの個人で取り組むものはどうでしょうか。児童の優れた演技を見てまねる機会が少なくなります。お山の大将ではありませんが、切磋琢磨の機会が少なくなります。

そこで、今年度から合同体育を3・4年生で始めました。3年生は10人、4年生は14人の児童数です。合計24名で6年生と同じ人数です。4年担任の立野教諭が体育の授業をしています。

5月、3・4年生に合同体育についてアンケートをとってもらいました。3・4年生を合わせて「楽しい」が14名、「まあまあ楽しい」が6名、「あまり楽しくない」が2名でした(欠席2名)。上々のスタートが切れたと思います。2学期からは1・2年生の合同体育を行います。伊藤教諭と川上講師のT.Tによる指導になります。



東プールサイドに4年生

ません。例えば8秒間走、これは、各自が8秒間でゴールに到着できるようにスタートの位置を個人が決めて走る短距離走です。このような工夫を取り入れながら、活動量のある楽しい体育をめざしていきます。

保護者の皆様にご理解いただければ幸いです。



西プールサイドに3年生

- 学校教育目標
- ◎いちよう 大切にしている子ども
 - 心豊かな 明るい子ども
 - よく考え 自ら学ぶ子ども
 - 進んで働く 健康な子ども
- 教育活動統一テーマ
- やさしさと たくましさ
- 福の里 福良の教育

蚕の飼育・上簇(じょうぞく)・収繭(しゅうけん)終了(6/15)

5月21日から飼育を始めた蚕は6月5日に1頭目が繭を作り始めました。その後、上を向いている蚕を回転簇(まぶし)に1頭1頭入れていきました。これを上簇と言います。上簇がほぼ完了したのは6月7日でした。



収繭

蚕が繭を作りさなぎになるのを待って、6月15日に1・2・3年生が簇から繭をとる収繭をしました。繭の数は約300でした。



毛羽とり

この日は、阿久津先生と野沢先生にご来校いただき、1・2年生に形のいい繭ができたとお褒めの言葉をいただきました。

ふるさと学習の1・2年生のかかわりはここまでです。毎日蚕を観察しながら、桑を食べさせてくれました。

3年生の学習は収繭と毛羽(けば)取りから始まります。6月28日には煮繭(しゃけん)をして、真綿掛けをします。4年生は、2学期に糸つむぎと管巻(くだま)きを体験する予定です。

地織機り の準備が整いました。(6/11) これから6年生が機織りをします。

9時から12時過ぎまで、塚原アイ先生、石島敏江先生、紬指導支援センターの永田順子先生に、葎(おさ)通し、機巻き、かけ糸掛けをご指導・実演をしていただき、6年生が機織りする準備ができました。細かく、根気のいる作業と思いました。



葎通し

6年生には卒業記念として、結城紬のコースターを予定しています。幅9センチほどの縦糸を準備していただきました。1年生から5年生までがかかわった真綿を横糸として、6年生が地機織りをします。

地機織りの指導は石島先生にお願いしています。「ふるさと学習」の中心は5年生です。総合的な学習の時間の年間70時間をこの学習に当てます。



機巻き

蚕の飼育から機織りまで全てを1年間で体験学習や調べ学習を通して学びます。

今年度の各学年の学習予定は以下のようになっています。今年度は1年目ですので、試行

錯誤を繰り返しながら、実践的な年間計画を作成していきます。

平成24年度学年学習・体験内容

学年	内 容
1,2年	蚕の飼育、上簇、収繭、毛羽とり
3年	収繭、毛羽とり、煮繭、真綿掛け
4年	糸つむぎ、管巻き
5年	蚕の飼育から機織りまで全行程
6年	機織り(卒業記念)

家庭学習(1)

中学校以降は、家庭学習は当たり前ののですが、小学校ではここ数年重点課題として取り上げ、「家庭学習の進め方」を家庭に配付しています。

本校も昨年度から10の約束に位置づけています。平成23年度は「家庭学習に進んで取り組む子どもにします。」を掲げました。本校の教育に関する保護者用のアンケートでは、「そう思う」の回答率は29%、「ややそう思う」は36%でした。肯定的評価が低い3項目の内の1つでした。本校職員も同様の評価をしていました。今年度は10の約束の中で具体的に「家庭学習(10分×学年)の時間実施人数70%以上をめざします。」としました。

学校では、家庭学習の進め方を児童に話し、家庭学習の時間を子どもと確認しています。5月に家庭学習の参考にしていただくために「(学年ごとの)とちぎの教育基礎・基本」をご家庭にお配りしました。今回は以前も配付しましたが、本校の「家庭学習の進め方」と県教委のリーフレット「みんなの力をグングンのばす家庭学習のすすめ」を学校だよりと一緒に配付します。参考にしてください。



4月からの各学年の家庭学習時間を見ますと、1・2年生は、ほとんどの子が10分間、20分間以上ですが、3年生以上で30分以上になると、難しくなるようです。「家庭学習30分のかべ」をどう乗り越えていくか、共に考えていきたいと思います。

6/15収繭
6/16金銭・金融教育

3,4年生合同体育

合同体育 私たちの衣食住の生活の成り立ち物の命をいただきます。私の小学校時代は、酪農でしたので、鶏、豚、牛、畑足に近いですから、家族が塗擦、解体、保存、調理をしていました。平成の今は、ほとんどの家族は、調理だけをしています。牛の誕生や飼育は牧場に出かけたり、映像で視聴したり、体験したりしていますが、調理までの間はそっくり抜けています。

は、石器時代も現代も変わらず、生きには野ウサギがいました。ほぼ自給自

蚕、結城紬に話をもどしますと、繭を作りさなぎになった段階で「煮繭(しゃけん)」をして、真綿をとります。このときさなぎの命をいただきます。さなぎは土にかえります。

蚕を迎える会 (5/21)

家庭学習

放射線量

校時刻
蚕の公開と取組の説明

5/15 Q-U 検査
家庭学習・とちぎの教育基礎基本

- | | |
|---|--|
| <p>1つ目 下級生のめんどうをみる
○相手のために
○自分を成長させるために</p> <p>2つ目 進んで働く健康な子ども
○からだの健康 体力づくり
休み時間は全員外で遊ぶ
○こころの健康 たくさん話す
友だちや先生と</p> <p>3つ目 あいさつと返事
○声の物差し一全体に</p> <p>4つ目 自分を伸ばす
スリーポイント</p> | <p>① 自分のため 友だちのため
みんなのために
楽しいクラスにすること</p> <p>② 学校で 家庭で
楽しく勉強すること
体を動かして 運動したり
遊んだりすること</p> |
|---|--|
- 福良小のみなさんへ
校長先生より

- 1 教育活動全般・行事
- 2 地域
- 3 豊かな心
- 4 学力向上
- 5 体力向上
- 6 健康診断
- 7 あいさつ 返事
- 8 職員情報
- 9 放射線情報
- 10 児童作文
- 11 福良小の歴史
- 12 合同体育
- 13 教育目標変更
- 14 家庭学習
- 15 家庭と連携
- 16 結城紬
- 17 蚕の飼育
- 18 新体力テスト報告
- 19 学力テスト報告
- 20 いじめ不登校予防と発見対応
- 21 金管活動
- 22 道徳教育
- 23 10の約束
- 24

六年生 柴山 大輝 さん

「六年生になって」

ぼくが六年生になってがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、何でも集中してやることです。勉強でも運動でも、集中して努力を続け、最後までやりぬきたいです。

二つ目は、家で毎日復習をすることです。今までは、授業で勉強するだけで、家ではあまり勉強していませんでした。しかし、六年生になると、勉強が難しくなるので、しっかりと復習して、学習したことを理解できるようにしたいです。

三つ目は、野球です。なぜなら、もっともっと野球がうまくなりたいと思うからです。特に、今年は学童野球が終わりなので、自分のすべてを出して全力でがんばりたいです。そのために、自分の決めた練習を続けたいと思います。また、今の仲間野球をやるのも最後なので、一日一日を大切にやっていきたいです。

この三つをがんばり、最高学年の六年生として、下級生のお手本となれるように行動していきたいです。そして、小学校での楽しい思い出をたくさん作りたいです。

二年生 柿木 達翔 さん
「二年生になって」

ぼくは、二年生になってがんばりたいことが二つあります。

一つめは、べんきょうです。

こくごでは、おぼえるかんじがふえるので、いっしょうけんめいれんしゅうして、しっかりおぼえたいです。そして、ていねいで、きれいなじをかきたいです。

さんすうでは、ひっさんや九九がでてくるので、たくさんもんだいをといて、はやくせいかくにこたえをだせるようになりたいです。

二つめは、うんどうです。

いろいろなうんどうにいっしょうけんめいとりくんで、力をつけていきたいです。とくに、うんどうかいやじきゅうそうたいかいでは、きもちよくはしりたいです。

それから、ともだちとなかよくたのしくあそぼうとおもいます。男の子も女の子もみんなであそぶと、とてもたのしいです。みんなでサッカーやけいどろなどたくさんやりたいです。

たのしく、げんきにがんばってよい一年間にしたいです。